

租税教育実践事例

登米市立米山東小学校
教諭 五十嵐 裕子

1 目標

- 税の仕組みや税の大切さを知り、税の使われ方に興味を持ち、租税の意義や役割を理解する。

2 活動計画

題材名	学習のねらい	参考資料等
登米の歴史探訪	登米町の街並みや歴史施設の見学を通して、登米市のよさに気付いたり、住みよい町づくりを目指している人々の工夫に気付いたりする。	各施設のパンフレット、 専門職員の話
学校の施設と設備	学校施設と設備の資金がどこから出ているかを知り、他の公共施設も大切に使おうという気持ちを持つ。	「私たちの暮らしと税金」 (小学校社会科用学習資料)
わたしたちの暮らしと日本国憲法	日本国憲法と我が国の政治や国民生活との関連に関心を持ち、我が国の民主政治が日本国憲法の基本的な考え方に基いていることを理解する。	新しい社会 6年下 (教科書) 「私たちの暮らしと税金」
租税教室	税の仕組みや税の大切さを知り、税の使われ方に興味を持ち、租税の意義や役割を理解する。	ゲストティーチャー 「私たちの暮らしと税金」
公共施設と政治について考えよう	学習を振り返り、公共施設と政治の関係について考えを深める。	「私たちの暮らしと税金」 (小学校社会科用学習資料)

3 本時の学習

(1) 本時のねらい

- 税金は私たちの生活にとって必要なものであり、税金は公共のために使われていることを理解する。

(2) 準備物

＜教師，ゲストティーチャー＞

- ・スクリーン，プロジェクター，PC，DVD，TV

＜児童＞

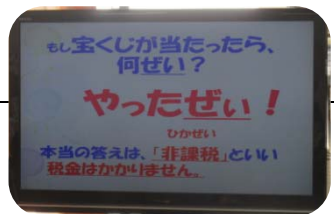
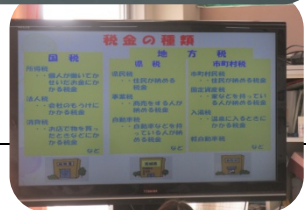
- ・筆記用具 ・「私たちの暮らしと税金」(小学校社会科用学習資料)

(3) 学習の実際



	学 習 活 動	
つ	1 本時の学習内容を確認し、ゲストティーチャーの紹介をする。	
か	2 学習課題を知る。	
む	税金の働きについて考えよう	

<p>調べる</p>	<p>3 税金について考える (ゲストティーチャー)</p> <p>(1) 知っている税金を発表する。 ・消費税 ・所得税 ・住民税 ・法人税 ・相続税</p> <p>(2) 消費税について説明を聞く。 ・外国の消費税よりも低いなあ。 ・国によって税率が違うんだ。</p> <p>(3) 税金の種類について、日常の具体的な場面を例に説明を聞く。 ・国税と地方税があるのか。 ・どっちも取られているんだ。 ・いろんな税金があるんだ。</p> <p>(4) 税金は必要かどうか考える。 ・税金は入らない・払いたくない (3名) ・税金は必要だ・払うべき (30名) ・わからない (2名)</p> <p>(5) 「マリンとヤマト 不思議な日曜日」のDVDを見る。 ・税金が無くなったらどうなるのかな？ ・ゴミ収集がなくなる。 ・警察や消防は有料で仕事をする。 ・信号が動かない。 ・道路や橋は個人管理でお金がかかる。</p> <p>(6) 宝くじには税金がかかるか考える。 ・宝くじにかかる税金はない。 ・所得税かな。</p> <p>(7) 1億円のレプリカを実際に持ってみて、実質的な「1億」の重さを知る。</p>
<p>まとめる</p>	<p>4 税の使い方や納税の義務について知る</p> <p>(1) 税金が生活の中でどう使われているか知る。 ・消防署, 警察署, ゴミ処理, 信号, 公民館等の公共施設に使われる。 ・3月の大震災のがれきの処理, 仮設住宅の建設, 学校の修理にも使われたんだ。</p> <p>(2) 税金の使い道は誰がどうやって決めるのか知る。 ・税金の使い道は, 国会や県議会, 市議会で決まるんだ</p> <p>(3) 国民の三大義務について確認する。 ・「教育を受けさせる義務」 ・「勤労の義務」 ・「納税の義務」 ・「税金」は, みんなが安心して生活できる社会を作るために必要なんだ。 ・「税金」は, お互いが助け合って生活するために, みんなが公平に負担するものなんだ。 ・税金は必要だ・払うべきだ。</p>



5 学習を振り返り感想を発表する。

- ・税金の大切さが分かった。
- ・税金がないと、当たり前前に生活していた全てのものにお金を支払わなければならなくなることを知った。
- ・税金があるおかげで、安心して生活できる。

4 評価

- (1) 税金の働きについて理解できたか（発表，観察）。
- (2) 税金は公共のために使われていることを理解できたか（発表，観察）。
- (3) 税金の必要性が理解できたか（発表，観察）。

5 児童の感想

- ・税金がなくなると、国民の暮らしが苦しくなるということを知りました。
- ・国税，県税，という種類や数が分かりました。
- ・税金がなくなったら，教科書など，全部お金がかかりすごく大変だなと思いました。
- ・消費税なんていらないと思っていましたが，税金の大切さが分かりました。
- ・税金は，みんなが幸せに暮らすために欠かせないものであることが分かりました。

<児童の手紙より>

法人会の方へ
法人会の方々、本当にありがとうございました。いろいろな税があるのは知っていたけど、たばこ税などがあることにとてびっくりしました。もしも税がなくなると時のごとを考えると、本当にたいへんだなと思いました。税のことを知らなかった時は、消費税が上がっていて、いやだ、たけど、本当に税は、大切なことが分かりよかったです。たくさん税のことを教えていただき、本当にありがとうございました。

私は今回の租税教育教室で、今までも税の大切さは理解してきたつもりでしたが、知らないこともたくさん分かりました。税は貧しい人のために使われるというイメージでしたが、私たち日本国民の誰もが安心して豊かなくらしをするために使われているということを理解でき、今ここで「学べる」ということのありがたみを実感する良い機会になりました。卒業に向けて、今回感じた感謝の気持ちをこれからの日々の生活にあらわしていこうと思います。

